



熊本県中学校体育連盟功労者賞を受賞して

熊本市立湖東中学校 校長 元田 晋也

この度は、令和4年度熊本県中学校体育連盟功労賞を受賞させていただき、誠にありがとうございました。心より感謝いたしますとともに、これまでお世話になった諸先輩方並びに共に保健体育に取り組んできた皆様、関係者の方々には深くお礼申し上げます。

昭和61年4月に八代養護学校（現：八代支援学校）が教職生活のスタートでありました。37年間、職責を全うしたとは言い難いですが、先輩の先生方、子ども達、そして、多くの保護者や地域の方々に支えられながら務めさせていただいたことに大変感謝しております。

自身中学時代から体操競技が専門でありました。山鹿市鶴城中学校（現：山鹿中学校に統合）、保健体育の教師として勤務をすることになりましたが、部活動は柔道、野球、陸上、水泳と専門外、しかし、子どもたちと時間を共有することで、新たな目標など自分自身の成長を感じることができたことに感謝しています。特に野球部指導では、より没頭する日々であり様々方から支えていただき、充実した経験をすることができました。この野球部指導は、後に二校に渡り、様々な経験をさせていただき「感謝」しております。

平成6年から熊本県中体連体操競技専門部長として携わり十一年目の年、平成二十一年全国中学校体育大会体操競技大会が熊本市で開催されました。西山中勤務時代です。大会事務局を西山中に置き、大会運営計画に力を注ぎました。様々な関係機関との連絡調整、また先進県視察等を実施し、大会運営に関する資料作成の毎日でした。大会運営は、ほんとうに大変な事で、苦勞したことを覚えています。大会運営には、体操競技専門以外の先生方の多大な協力、補助員であった中学生・高校生職の取り組みのおかげで、(熊本大会大会期間中、役員・補助員延べ四百人)無事終了することができた。この大会を通し、人の温かさを痛感いたしました。「感謝」の一言です。

近年、コロナ対応が予想以上に長く続き、中体連として大変な連続であったと思います。臨時休校からスタートし、大会がすべて中止となる年。今日立てた計画が明日変更中止せざる得ない状況など、苦しい運営の中で中体連一丸となつての対応は素晴らしいものがありました。現在少しずつ日常を取り戻しつつありますが、これからも一丸となつての中体連を期待いたします。

最後になりましたが、熊本県中体連・中体研の更なる発展と学校体育に関わる全ての皆様のご健勝とご活躍を祈念し、お礼とさせていただきます。ありがとうございました。